

同行二人

どうぶようになん

親しみやすいお寺に...

「親しみやすく入りやすいお寺」
これは私どもが常日頃、心がけていることです。困ったこと、分からないことがございましたらお気軽にご相談ください。

坊主バー[<http://www.894.or.jp/bar/>]でも皆様のお越しをお待ち致しております。

宝性寺越谷別院住職 仙田 智一

秋の合同法要を執り行います。

位牌壇永代供養・お遺骨永代供養・遺骨一時預かり・ウェブお参り、各ご供養者様の合同法要を執り行います。下記法要時間中に順次ご焼香頂きます。

日時：11月3日(木・祝) 14:30～15:30

会場：宝性寺越谷別院(北越谷)・聖苑花みずき(南荻島)・花みずき東霊苑(増林)



コロナ禍での法要について

○ ウィルス感染防止策の徹底

受付での検温・マスク着用・手指消毒・式場換気等、引き続き感染予防策を徹底し、執り行ってまいります。

○ 代読供養・オンライン法要

参列が懸念される際は、僧侶のみにて執り行う「代読法要。」や「オンライン法要」も承っています。

宝性寺の仏さま③ 宝性寺本寺 堀込薬師「薬師如来」

宝性寺(足利市)はご本尊とともに薬師如来(やくしにょらい)を奉安することから「堀込町のお薬師さん・堀込薬師(ほりごめやくし)」として親しまれ、毎年1月4日の大祭もお薬師様のご縁日に由来しています。

薬師如来は、「薬の師」と書く通り、病気に苦しむ私たちを救う仏さまで、左手には心身を癒す薬が入った壺、薬壺(やっこ)をお持ちです。

仏教が日本に伝えられた最初期から信仰される仏さまで、私たちの病んだ心や体を癒し、災禍を消す。また、その名前を聞くだけでご利益が得られると説かれるほど、大変ありがたい仏さまです。

宝性寺(足利市)のご本尊、十一面観音には十種の功德、現世利益があり、その第一番目に「離諸疾病」(病気をしない)と謳われます。また、お薬師様は私たちの病気を治して下さいる仏さまです。

まだまだ先の見えないコロナ禍が続きますが、当山には私たちを見守る頼もしい仏さまがいらっしゃいます。是非一度お参り下さい。



宝性寺カレンダー

宝性寺オリジナルカレンダー(卓上型)を11月下旬、ご希望の方へ有償にて送付致しております。送付希望の方は各施設までお申込み下さい。(施本「光明」・寺報「同行二人」年4回送付の他、豊山宝暦を含む／3,000円)

なお、壁掛け型は11月20日より各施設にてお配り致します。部数に限りがございますのでお早めにお立ち寄り下さい。(壁掛け型のお取り置きや送付は致していません)





真言宗豊山派栃木県二号宗務支所
弘法大師ご生誕1250年記念

総本山長谷寺総登嶺遥拝団参 記念法要と法話 『弘法大師の祈りー今に生かすー』 講師 石井祐聖師

真言宗豊山派の宗祖、弘法大師空海和尚(お大師さま)は、宝亀5年(774年)6月15日にお生まれになりました。来る令和5年は弘法大師のご生誕1250年の記念の年にあたります。

この勝縁に、真言宗豊山派では檀信徒の皆様と共にお大師さまのご生誕をお祝いし、その御徳を称えるため、記念事業「総登嶺遥拝団参」を開催する運びとなりました。

古来より、遠くに居ながら神仏を拝することを「遥拝(ようはい)」と呼び、今回の総登嶺遥拝団参では、総本山長谷寺の本尊十一面観音観世音菩薩のご宝前における開帳法要を厳修致します。実際の団参と同様に、日牌・月牌のご回向とご祈願をお申込みいただけます。

また、記念法要の後、総本山長谷寺研修所阿闍梨の石井祐聖師をお招きして、法話をお聞き致します。多くの檀信徒の皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

栃木県第二号宗務支所 支所長 前澤明祐

日時 : 令和4年12月15日(木) 午前10時～(午前9時30分開場)
場所 : ホテルサンルート佐野 佐野市朝日町702-27
参加費 : 1,000円(記念品代含む)

- ・ 感染対策を万全にして皆様をお迎えします。検温、マスク着用にてご来場ください。
- ・ 日牌・月牌回向、祈願のお申込みを承ります。
- ・ お申込み・お問合せは宝性寺越谷別院まで/10月25日(火)〆切

● 総登嶺遥拝団参参加申込書 (下線部に必要事項をご記入ください)

申込者 住所 _____
氏名 _____ 電話番号 _____
参加人数 _____ 名
申込者以外の参加者 _____